

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書

平成30年6月22日

都道府県知事  
(市長) 殿



提出者 〒872-1105 大分県豊後高田市西真玉1019-1

住所 株式会社 真玉キャトルファーム

氏名 代表取締役 桑原勝洋

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 TEL 0978-25-5789

FAX 0978-53-5274

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 真玉キャトルファーム
事業場の所在地	〒872-1105 大分県豊後高田市西真玉1019-1
計画期間	平成30年6月1日～平成31年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	○/ 農業 (畜産業)
②事業の規模	肉牛 900頭
③従業員数	6人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	動物の心臓 自ら堆肥化 動物の死体 化葬場へ処理委託

(日本工業規格 A列4番)

## (第3面)

## 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

【前年度（ <del>29</del> 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類 動物のふん便
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量 4,800 t
(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】
	産業廃棄物の種類 動物のふん便
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量 4,800 t
(今後実施する予定の取組)	

## 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（ <del>29</del> 年度）実績】	
①現状	産業廃棄物の種類 動物のふん便 動物の死体
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量 t 12 t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量 2,200 t 12 t
(これまでに実施した取組)	
②計画	【目標】
	産業廃棄物の種類 動物のふん便 動物の死体
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量 t 6 t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量 2,200 t 6 t
(今後実施する予定の取組)	

## (第5面)

【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	動物のふん尿	動物の死体
	全処理委託量	0 t	6 t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
(今後実施する予定の取組)			
※事務処理欄			